

「森林とわたしたちの暮らし」に関する 標語・絵画コンクール入賞作品

森林や林業に親しんでもらおうと、村上地域振興局と岩船・村上緑化推進連絡会議が主催する「いわふねの森啓発促進事業小学生標語・絵画コンクール」が行われました。絵画部門で、関川小学校から優秀賞1作品と奨励賞3作品が選ばれました。

岩船・村上緑化推進連絡会議では、関川小学校で森林教室を開催するなど、森林の果たす役割の大切さや林業の魅力を伝え、小学生の森林に関する意識の高揚を図ってきました。

今回入賞された作品は、3月4日まで村上プラザ（1Fセントラルコート）で展示されます。

受賞されたみなさんおめでとうございます。

◆主催 新潟県村上地域振興局、岩船・村上緑化推進連絡会議

◆応募数 村上市と関川村の小学校12校から標語112点、絵画部門90点

優 秀 賞

喜びの声

森林教室で、木が二酸化炭素を吸って、酸素を供給してくれる大切な役割を果たしていることを学びました。僕がこの絵で、がんばったことは、木のたて線や木のデコボコを工夫してかいたことです。家族に受賞を伝えたら、「木のみきの表面を上手に描いてあって、色もたくさん使っていてとてもすごいと思ったよ」とお母さんに褒めてもらえてうれしかったです。



下 村 鯉 音 (関川小4年・小見)

学校からのお知らせ

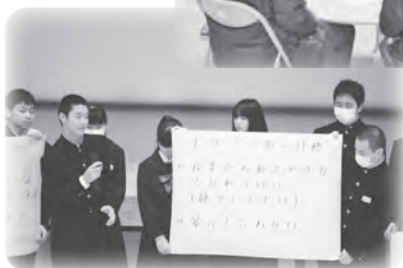
今月は関川中学校からの紹介

【いじめ見逃しゼロプロジェクト集会】

1月19日(金)に、「関川中学校区いじめ見逃しゼロプロジェクト」全校集会を開催しました。今回は「関川村教育フォーラム」を同日開催とし、小学5・6年生そしてフォーラムの参加者の皆様にも、グループで行う課題解決のための話し合い活動に取り組んでいただきました。

自主制作動画を視聴後、「動画のクラスの生徒たちは、この後、どうすればいいのか」についてグループごとに話し合いを進めました。①同じ学年・学級のグループで話し合う、②別のグループに行き、①で話し合った内容を伝え、さらに課題解決の方法を話し合いました。③①のグループに戻り、②で話し合った内容を報告し、参考になる意見等を付け加えてました。このプロセスにより、多面的・多角的な考えに深化しました。また、充実した異年齢の交流を図ることができました。

動画のクラスの「いじめ」とも受け取れる行為を、どのように解決・収束させればいいのか、様々な方法や道筋が示されました。「いじめ」解決のための様々な選択肢を知ることが、現実の生活で生きていきます。「いじめ」を知り、理解するということから始めることが重要です。そして活用力・実行力まで高めていく実践・取り組みを不断に続けていく。このことを再認識する全校集会となりました。



3月の半ば過ぎには、1・2年生が来年度の生徒会活動を通じた学校づくりについて考える機会を設ける予定です。解決すべき課題を洗い出し、そのための取り組みについて考えていきます。来年度も「いじめ見逃しゼロ」の学校づくりに向けて、全校生徒で取り組んでいきます。地域の皆様からも、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

奨励賞



佐藤 優衣
(関川小4年・朴坂)



須貝 菜亜
(関川小4年・高田)



渡邊 颯斗
(関川小4年・上関)